



幼稚園で学んだこと

校長 牧野田 弘一

平成3年、私は当時の串木野市で小学校教員としてのスタートを切りました。32年間で10か所の勤務地を経てきましたが、いずれの地でも新しい人と巡り合い、初めての仕事と出会ってきたことが自分の財産となっています。

さて、前任地での引継ぎの時のこと。「あなたのメインの仕事は幼児教育と生活科の指導だからね」という言葉に、大きく膨れていた希望が瞬く間に不安へと変化してしまいました。小学校の教員をしてきたとは言え、ほとんどが高学年の担任で、1年生担任の経験もない、そんな私に務まるのだろうか。

私の幼児教育担当は3年間続きました。結論から言えば、この仕事に出会ってよかったというのが実感です。多くの幼稚園を訪れる機会をいただき、たくさんの子どもたちの姿を見ることができ、そこから得たものが今の私の学校経営の基盤になっているからです。

初めて会った私に「見て、見て」と言って得意げに鉄棒で回る子ども。木の実や花をつぶして色水を作り、新しい色ができるたびに私に見せに来る子ども。

この季節になると思い出す光景があります。ある幼稚園で一人の子どもがひたすらハイビスカスの葉を水につけて、揉んでいる姿です。私が参観していた2時間、他の遊びには興味も示さず、洗面器の中から手が離れることはありませんでした。「この子は友達と遊ぶのが苦手なのだろうか」と勝手に考えていた私は、帰りの会でその子どもが発した言葉に自分の見方が浅はかだったことを思い知らされます。「今日は一生懸命ハイビスカスのシャンプーを作りました。たくさんできたので、お母さんに使ってほしいです。」その地では先人の知恵としてハイビスカスを使ったシャンプーが使われてきたそうです。「今夜は一緒にお風呂に入って、頭を洗ってあげてください。そして、寝る前に思い切り抱っこしてあげてください。」その子の母親に心の中でお願いしました。

私は帖佐小学校の子どもたちに身に付けてほしい力として「非認知能力」を掲げています。これもまた、幼児教育の世界を学ぶ中で得られたことです。

読み書きや計算といった測れる能力に対して、「粘り強さ」「協調性」「我慢」など測ることはできないけれども心の土台となる力が非認知能力です。

粘り強さが身に付くと、難しい学習課題に最後まで取り組めるといった、非認知能力と認知能力の相乗効果も考えられます。

親が喜ぶ姿を思い浮かべながらハイビスカスシャンプー作りに夢中になっていた子どもの非認知能力は、測り知れないものがあります。

非認知能力は、まず「周りの大人に大切にされている」「信じる人がいるから安心だ」という自他への信頼感を下支えとして、自主的な遊びを通して育つものです。

「やってみよう」という興味や意欲を大切にしながら、少し不便さを感じる「自然の中での遊び」や、様々な人と関わりながらする「お手伝い」も非認知能力を育てる方法の一つです。



校区コミュニティ協議会の田植え体験活動（6月25日）

この夏、家庭で地域で子どもたちの非認知能力を育ててみませんか。

安心・安全を守るために

始良市内の小学生に危害を加えるというメールが届いたために6月1日は集団下校を実施しました。急な対応にも関わらず、見守り隊や自治会の皆様そして保護者の皆様が各所に立って子どもたちの安全を確保していただき、ありがとうございました。

また、6月11日に実施しました引き渡し訓練では、時間や場所を譲り合っていただきスムーズに終わることができたことにも感謝します。

学校、保護者、地域が一体となり、これからも子どもたちの安心・安全を守っていくことが大切です。引き続きご協力よろしくお願い致します。



いざという時のために備えて
(6月11日引き渡し訓練)

表現を楽しもう



劇団の皆さん、ありがとうございました。

文化庁が主催する「文化芸術による子供育成総合事業」で人形劇団クラルテの皆様が来校し、3年生にワークショップで人形の作り方を教えていただき、全校児童には「嵐の夜に」を見せていただきました。ヤギとオオカミの友情をテーマとした人形劇を、子どもたちは食い入るように見入っていました。

さて、劇団員の方と話をする中でサプライズがありました。一人の方が伊佐市出身だという話題になったところ、本校の職員の方が縁があり、うれしい再会を果たしたのです。その方は「私は小学校の時に見た劇に感動し、今は夢がかなって全国を回って公演しています。」と語られていました。

表現を見て楽しさを味わった子どもたちが、今度は自分が表現することに挑戦してほしいと思います。

みんなで盛り上げましょう！

来年10月に開催予定の「燃ゆる感動かごしま国体（特別国民体育大会）」と「燃ゆる感動かごしま大会（特別全国障害者スポーツ大会）」を盛り上げようと、6月23日に始良市教育委員会国体推進課の皆様がPRカーに乗って朝のあいさつ運動にいらっしやいました。市や県のマスコットに始良市で行われる3競技（バスケットボール、ゴルフ、ライフル射撃）をあしらった車に子どもたちは興味津々でした。

国体推進課の方からは、「帖佐小学校の子どもたちはあいさつがしっかりしていますね。」と認めていただきました。



車にいろいろなイラストがのっているね。

入賞おめでとうございます！

学校を通じて応募した作品展で、子どもたちの頑張りを認めていただきましたので紹介します。

【始良地区「歯と口の健康週間」図画・ポスターコンクール】
銅賞 1年 五領 〇〇 さん



7・8・9月行事予定

【7月】

- 4日(月) 着衣水泳週間(～9日)
- 4日(月) 帖佐っ子を育てる会
- 20日(水) 終業式(給食なし)
- 25～29日 教育相談
- 28日(木) 市水泳記録会(6年)

【8月】

- 1日(月) 出校日(通常登校、10:00下校)
- 15日(月) 学校閉庁日
- 19日(金) 出校日(通常登校、10:00下校)
- 21日(日) 愛校作業

【9月】

- 1日(木) 始業式(給食あり)
- 8日(木) 授業参観、学級PTA
- 15日(木) 運動会予行
- 25日(日) 運動会
- ※26日(月)は振替休日

※ 新型コロナウイルス感染症対策のために、実施内容や時期を慎重に検討し、変更する場合があります。どうぞご理解ください。